

あさぎり



みずき園の利用者のみなさん

みずき園は、開所されて丸5年の指定障害福祉サービス事業所です。授産施設の企業化をめざしておられ、パン、コーヒー、いきなり団子など、利用者がつくられる商品は好評を博しているようです。さらに、全国の消費者を相手に、新しい商品の開発も進んでいるということです。利用定員は30名（現在27名）で、あさぎり町内からも7名の方が利用されています。

六月定例議会・条例の改正	2P
一般会計・特別会計補算予算	3P
一般質問その後どうなった！	4～5P
一般質問	6～10P
常任委員会等報告	11～12P
人吉球磨広域行政組合定例会報告	12P
議会ひとくちメモ・町の新しい風	12～13P
町民の声	14P

第二回あさぎり町議会（六月定例議会）

平成二十二年第二回定例会が、六月十五日から十八日まで四日間の日程で開催されました。一般質問に十名が登壇し国民健康保険条例の改正や一般会計補正予算、教育委員会委員の任命等上程された議案はすべて原案どおり可決されました。

条例の改正

◇あさぎり町税条例の一部を改正する条例

- ・地方税法等の法律及び地方税施行の改正に伴うものです。
 - 1 「子ども手当法」が22年4月1日施行され、15才以下の子どもに月に13,000円が支給されることによるもの。
 - 2 22年10月1日、製造たばこの値上げに伴う、町たばこ税に関する経過措置。

◇あさぎり町国民健康保険条例の一部を改正する条例

- ・今後の医療給付状況を考慮して条例が改正されました。

限度額	医療費分	47万円	→	50万円
	後期高齢者支援金分	12万円	→	13万円



免田畜産センター

◇あさぎり町りゅうきん館条例の一部を改正する条例

- ・「りゅうきん館」を「畜産センター」に改め、次の3カ所と定める。
- ・あさぎり町上畜産センター
- ・ 〃 免田畜産センター
- ・ 〃 岡原畜産センター

◇財産の処分について

- ・東免田駅前町有地（学校給食センター横）を処分（有償譲渡）するもの。

所在地	地目	地積 (㎡)	価格 (円)
あさぎり町免田東字北築地3333番1の一部	雑種地	662	2,250,800
あさぎり町免田東字北築地3334番1の一部	雑種地	2473	8,408,200
あさぎり町免田東字北築地3334番2の一部	雑種地	2557	8,693,800
計	3筆	5692	19,352,800

- ・譲渡先 あさぎり町岡原北1125 東 敏寛
- ・事業内容 ①地域密着型介護老人福祉施設（小規模特養）29床
②短期入所生活介護施設 10床
- ・施設開業日 平成23年4月1日（予定）
- ・雇用人数 30人程度（予定）



東免田町有地売却地

一般会計補正予算

四億四千五百六十四万円を追加し
百九億二千五十五万円とする。

主な補正内容

●農林水産費 一千七百万円

口蹄疫緊急対策資金
飼料代補助金 利子補給補助金他



消毒ポイント

●農林水産費

一億四百四十九万円
経営体育成交付金



導入予定機械

●民生費

民生費
二億九千四百八十九万円
子ども手当（該当者約千八百九十名）



上第二保育所

●土木費

三千五百五十六万円
工事請負費
公有財産購入費
補償費



改良道路(神殿原線)

特別会計補算予算

※簡易水道事業特別会計

六百六十三万六千円を追加し
五億六千八百八十八万八千円とする。

※下水道事業特別会計

七百三十五万八千円を減額し
十億六千三百六十八万八千円とする。

※介護保険特別会計

四百六十五万七千円追加し
十五億二千二百六十万一千円とする。

※介護サービス特別会計

三十八万八千円を減額し
三千七百十五万円とする。

※球磨郡介護認定審査事業特別会計

十五万七千円を増額し
三千五百七十二万三千円とする。

教育委員に深水敏夫さん



教育委員会委員五名の
内、太田哲郎委員が任期
が切れるため、新たに深
水敏夫氏を教育委員に任
命したいということで、
町長から議会に同意がも
とめられました。議会で投票採決され、賛成十六
票、反対票一票で同意されました。

住所 あさぎり町上南二八四四番地

氏名 深水敏夫

生年月日 昭和二十五年二月十日生

一般質問 その後どうなった!

議員は地域と行政のパイプ役として、政策提案等を一般質問をしますが、町当局がどの様に取り扱ったか検証をしました。紙面の関係で改選後の一般質問全てをカバーできてませんが、今後順次検証していきます。

●**淵田議員**…上球磨消防署西分署の設置の考えはないか。

町長…現実的には費用がかかるため検討できていない。

検証…下球磨消防署東分署との機動力対応等考慮すべきではないか。

●**田原議員**…地域情報化施設の整備に向けた基本計画策定を踏まえ、いつまで整備するのか。

町長…平成二十二年までは実施したい。



防災告知システム

検証…平成二十一年度にはほぼ完成した。
●**小見田議員**…この町をどの様に完成させ、また未来

をどう発展させるのかということを広く町民にアイデア等（論文・作文）を募集する考えはないか。

町長…非常に大切なテーマと思っているので、実施する方向で検討したい。

検証…まったく取り組みがなされていない。

●**溝口議員**…予定価格の不当な切り下げは厳に慎むことという国の指導があつているが

町長…予定価格をどうこうすることは答えられない。大きな課題が、建設業の皆さんにはあると思うので、勉強会を一緒にやりたいと思っている。

検証…勉強会をやった気配なし

●**奥田議員**…公営住宅には町の責任で、住宅用火災警報器の設置もしなければならぬが。

町長…設置できる環境に向けて、進めていきたい。

検証…国の地域住宅交付金により対応済。

●**永井議員**…公園やグラウンドの様々な公共施設、また町道の管理は充分か。

町長…町民の要望に現状は追いついていないが、配慮したい。



あさぎり橋下流左岸

検証…十分な予算措置がなされていない。

●**山口議員**…予算編成方針の中で議会並びに監査機関の意見を予算に反映させるとあるが。

町長…一般質問、予算審議、監査意見書で指摘された事項については課長会等で検討しており、できるものについては予算を編成したい。

検証…十分な予算編成がな

されていない。

●**久保田議員**…中学校統合により、地域が寂れるのではないかと不安が募るばかりであるが、廃校後の跡地利用はどうするのか。

町長…建物を活かした取り組みをしたい。



深田中学校

検証…廃校跡地有効活用に伴う検討委員会が設置された。

●**豊永議員**…競争原理の働く入札が町民の税金を有効に使うことだと思うが。

町長…国の方針を含め、入札のやり方を検討したい。

検証… 議員発議で入札監視委員会が設置された。

● **浦本議員**… 国道の車椅子も通れない歩道整備はどうなっているのか。

町長… 県に要望している。



国道219号線八幡町の歩道

検証… 優先度が改善されていない。

● **宮原議員**… 公民分館の耐震調査は地区住民の安全性上、重要な事と考えるが。

町長… 公民分館は地域の所有物であり、要望があれば3分の1補助したい。

検証… 公共性の高い公民分館は、町の責任でやるべきではないか。



● **岩水議員**… 県道人吉・水上線の小枝・古町の歩道整備は

町長… 歩道整備の優先順位を上げたい。



検証… 整備順位の改善がなされていない。

県道人吉水上線立岩付近

内山公民館

● **緒方議員**… 各種ジュニアクラブへの運営費の一部助成とスポーツ大会の実施はできないか。

町長… 一部助成については相談・検討し、夢祭りに合わせてのスポーツ大会を検討する。



ジュニアスポーツ大会

検証… 一部助成、スポーツ大会実施は、全くなされていない。

● **皆越議員**… 町立保育所の民営化について

町長… 方向性としては民営化に移行すると思うので、

段階的に軟着陸する。



検証… 一向に方向性がしめされていない。

● **榎山議員**… 税等の未収金の対応は。

町長… 地区別、機能別に滞納整理を行ない、納税等意識の向上、滞納額の縮減に努めたい。

検証… 不公平感正の為の改善に一層の取組みが欲しい

● **愛甲議員**… 若者が定住できるような働く場の確保、

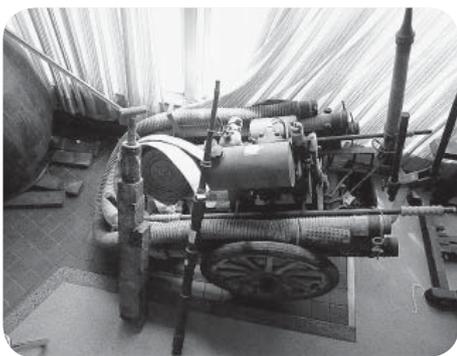
上第2保育所

所得の確保をどの様にやっていくのか。

町長… 基幹産業である農業が元気になる取り組みをやりたい、交流人口を増やしたい。

検証… 実際の効果があるような取り組みが感じられない。

● **桑原議員**… あさぎり町消防団の歴史ある資料館の考えはないか。



可搬式ポンプ

検証… 実現に向けての取り組みが見えない。

町の農業粗収入の見込みは

八十億二千万円を見込む



澗田勇一議員

の雇用、時限後の継続については協議を重ね支援を考えたい。

澗田 雇用対策で取り組まれたツムラ製菓の

澗田 緊急雇用創出事業及びふるさと再生雇用特別基金活用

の状況と支援期間満了後の対応は考えているか。

澗田 緊急雇用一億

四百万円で十九名雇用、ふるさと再生

四千万円で十四名

澗田 戸別補償制度の内容と農業粗収入の見

込みは。町長 水田利活用自給力向上事業は水田に麦、大豆、米粉用米、飼料用米等を生産販売する農家に対し米並みの所得確保の支援をし、耕作放棄地等には交付金は無い。小作の場合は賃貸借双方協議による、中山間直接支払い交付金、農地水交付金等は区別される。あさぎり町ではあと九十八ヘクタールの米作余裕がある。農家への交付金は21年度六億五千万円22年度は七億円が見込まれ、農業粗収入は八十億一千万円を見込んでいる。

川辺川土地改良事業の今後の行方は

これ以上先送りできない



久保田久男議員

いて何う。

町長 構成六市町村としては、これまで川辺川の水を待っている農家に届けるという基本姿勢で取り組んできたが、現在、相良村の二つの土地改良区の合意ができず今の段階では前に進めない。六月末に期限を切ってお願している。いずれにしろ、本年度中に、六市町村として何らかの方向づけを見出したい。

久保田 未だ先行きが見えてこない本事業に受益農家は、早く決着を見い出して欲しいとの声が出てきている。北部開発への期待は、農家の高齢化・減少と共に萎んできています。これまでの経過と今後の行方につ

たい。

久保田 国営・県営の整備完了地さえも、畦畔等耕作放棄地として荒れてきている。近年の有害鳥獣被害の拡大へ影響しているのではないかと。そこで、中山間地域直接支払い制度事業、農地・

農林振興課長 中山間事業は、これまでの五年から十年間延長されており、要件緩和による新たな面積拡大等の取り組みも、高齢化に対する地域への支援借地もできるようなる。農地・水・環境事業については来年度までで、その後については相談いただきたい。活動組織の積極的な取り組みで、農地保全と地域活性化に期待している。

水・環境保全向上対策事業による取り組みで改善できないか。



葉たばこの収穫(清水地区)

質問が登壇

町長 構成六市町村としては、これまで川辺川の水を待っている農家に届けるという基本姿勢で取り組んできたが、現在、相良村の二つの土地改良区の合意ができず今の段階では前に進めない。六月末に期限を切ってお願している。いずれにしろ、本年度中に、六市町村として何らかの方向づけを見出したい。

町長 構成六市町村としては、これまで川辺川の水を待っている農家に届けるという基本姿勢で取り組んできたが、現在、相良村の二つの土地改良区の合意ができず今の段階では前に進めない。六月末に期限を切ってお願している。いずれにしろ、本年度中に、六市町村として何らかの方向づけを見出したい。



暫定水源では水が不足している(湯原団地)

たばこを取り巻く情勢の認識は

地域経済を支えていると認識している



永井英治議員

永井 今年十月、たばこの増税による製品たばこの値上げが行なわれる。本町ではたばこは基幹作物である事を踏まえ、町長のたばこへの認識は。

町長 球磨郡の農産物の大きな収入源として葉たばこが地域の経済を支えていると認識している。一方で、健康面から受動喫煙の規制等、この産業にどんな影響が出てくるのか非常に気になっている。
永井 増税による本町への影響、受動喫煙の

防止対策、また、たばこ栽培において近年「立ち枯れ病」が増える傾向にあるが、その支援は。

税務課長 これだけの大幅な増税は過去に類がない。逆に税収は減少すると考える。

保健環境課長 公共施設の中で保健センターは全面禁煙だが、他では空気清浄機の設置等、喫煙コーナーで対応している。吸う人吸わない人がうまく付き合っていくのが大事だと思う。

農林振興課長 立ち枯れ病対策は色々あるが、耕作組合との相談の上、今年中に予防対策を試験的に実施する計画である。



葉たばこ立枯れ病

一般 10名

あさぎり中学校通学路の整備は

安全・安心な通学路の環境づくりを目指す



山口和幸議員

山口 安全・安心の快適な環境づくりができるように期待したいが、相応な事業量になると思うが、事業費はどの程度想定し、その財源対策はどのように考えるか。
町長 歩道の整備・道路の拡幅・防犯灯やカーブミラーの設置等を行う



通学路整備(体育センター通り線)

山口 あさぎり中学校の通学路整備に関しては、どのような過程を経て整備計画を立てたのか。
町長 開校準備連絡会を設立して整備計画案を作成し、開校準備施設環境専門部会に諮り、そして、校長会・PTAに検討を依頼し取りまとめた。



向町河川公園

た場合、概算で23億円を想定しており、財源対策については補助事業を期待したいものの、厳しい環境下であり、合併特例債や過疎債の活用と一般財源を投入することになる。
山口 球磨川・その支流の7河川と36の準用河川は水辺に親しむ貴重な空間として、新たな心を癒す空間を創出するリバーツーリズムの推進はできないか。
町長 癒しの空間づくりは意義深いものであり、リバーツーリズムの推進については、これを生かしていくことが必要である。

環境行政の総合的推進を

役場全体の問題としてやっていく



愛甲利孝議員

行政は、ここ数年後退しているのではないか。

保健環境課長 担当職員は二名だが、他に兼任

一名で、二五人で対応している。保健環境課全体でこれらの問題と取り組んでいく。

愛甲 今、白髪岳の山頂付近が非常に荒廃して

町長は環境問題の現状をどのように認識し、対策をたててきているか。
町長 ごみの減量化、リサイクルの推進、自然環境の保全等をやっている。
愛甲 上永里地区の家電製品等の不法放置、隣村に立地している団地の畜産公害等、懸案事項がたくさんある中で、八名いた担当職員が、二名になっている。町の環境



放置されたままの廃棄物(上永里地区)

いる。今後、このような環境問題に対し、総合的に、実効ある取り組みを推進していく考えはないか。

町長 今、それぞれの課を超えたところで、この環境問題と取り組んでいる。今後も、役場全体の問題としてやっていく。

一括交付金の対応は

予算の振り分けをしっかりと



宮原盛幸議員

いく必要もあるし、議員さんとも議論していきたい。

宮原 あさぎり町の補助金の総額は幾らか。

企画財政課長 国庫補助金の場合、十億円から十五億円の間で事業によって動いている。

宮原 もし一括交付金化された場合、傾斜配分されるのか。それとも広範囲に配分されるのか。

町長 想定であるけれども、基本的に安心・安全な生活空間をつくるということがある程度優先順位だと思う。

宮原 職員研修で危機管理について行ったと行政報告があったが、特に管理職の方々の最たるものは危機管理にあ



口蹄疫の消毒槽

ると思う。その能力が問われる。危機管理に対する考え方は。

町長 今回の口蹄疫とか昨年の新型インフルエンザとかあったけれど気を引き締めていきたい。

◎餃子で町おこしができるのか

地元の方と一緒に取組む



皆越てる子議員

皆越 市場に持っていきけるというギョウザは、廃れることなく続いている食材ということなんです。

皆越 農林商工支援補助金として三八五万円を予算化し、「餃子の町あさぎり」となるよう町を挙げて行い、将来は全国へ販売網を広げ、雇用拡大・農林産物の消費拡大が目的であるということだが、果たしてギョウザでまちおこしができるものか問う。

町長 あの町は楽しかね。ちよつと行ってみよるかということから始まって、地元にある素材それを加工して付加価値をつけて、比較的遠い

皆越 課長会、商工会等で、ギョウザをつくるということに同意を得られたか。

町長 商工会、J Aの幹



市販の餃子

部の方とも、二、三回話し合いの場を持って理解していただいている。

皆越 初年度の三八五万円の予算はどいうふうにするのか。

町長 東京・浜松・宇都宮、評判のいいところを勉強する費用、機材を整備し貸し出すという予算

◎行政サービスの格差是正は

サービスに格差があつてはならない



小見田和行議員

加に向け利用促進の検討はできないか。

福祉課長 利用方法を周知し利用者が増えるように努めたい。

小見田 あさぎり町の祭りやイベント等も会場が固定化しつつあり

交通手段のない人の参加を促す方策として、シャトルバス等の運行は考えられないか。

福祉課長 町有のマイクロバス等を利用して、シャトルバス化の方法もあるかと思つている。

小見田 乗り合いタクシーの廃止路線もあり、文化ホール、せきれい館等での生涯学習、町内の文化・スポーツ活動の参



乗り合いタクシー

か、高齢世帯の巡回も今後必要と思うが。

町長 ひとり暮らしの訪問活動も町の情報提供とか、日々の生活の見守りから非常に大事な取り組みと思つている。

他の質問 口蹄疫の防疫と農家支援について。

◎陳情書を「預り」とした理由は

幼少の名前があつたりしたので



溝口峰男議員

溝口 あさぎり中学校施設整備計画に関する陳情書(一、五九九名の署名)を受理せず「預り」とした理由は。

町長 家族の方全員を一人の方が書いてあつたり、幼少の名前があつたり代表者もなかったのので「預り」とした。

溝口 陳情書は一人でも提出することができ、町民の権利である。それを「預り」とした行為は町長の横暴であり町民を愚弄している。

かねて町長は町民の声を大事にすると言っている。署名をされた町民に謝罪するべきでは。

町長 要望書の内容は受け止めたいと考えている。(謝罪の言葉はなかった)

溝口 景気低迷が続く中、中学校施設整備事業は地場産業の育成を図るうえで非常に関心が高い、今回の入札の指名業者のあり方をどの様に考えているのか。

副町長 業者選定基準の範囲内において地場産業の育成という事も考慮できればと思う。



中学校増築棟予定地

溝口 能力のない業者を指名して仕事をさせているが違法ではないのか。

副町長 業者のランク付けが六月一日となっているので、結果としてその様になった。

溝口 屋外放送が聞こえにくい地域がある。早く解消すべきではないか。

町長 私も聞きづらいという声を聞く。しっかりと確認し対応していく。

◎熊本県消防広域化推進計画は

基本的には球磨人吉がいいんではないか



奥田公人議員

奥田 広域化は市町村・住民・消防関係者等の理解を得て進めていくことが肝要であり、これら関係者のコンセンサスを得ながら進める必要がある。本場に県下四ブロックの消防体制で良いのか。私は、個人的な考えだが、五つのブロックとし、城南ブロックを人吉下球磨消防本部と上球磨消防本部を一体化にできないか伺いたい。城南ブロックでは八代広域行政事務組合消防本部と水俣芦北広域行政組合消防本部、それに人吉下球磨消防組合

本部と上球磨消防組合本部の合併が計画されているが、八代、芦北とは交通の便も悪く、高速道路を利用して約一時間ほどかかるなど広域化しても無理が生じるのではないかと。それよりも近いところでの下球磨消防本部と上球磨消防本部との合併が有効と思われるが。

町長 消防の活動は身近で迅速に対応していくということが大原則であろうと思う。こゝろは、やっぱり一度しっかりと整理した上で、球磨人吉をどうするかは議論すべきであると思う。基本的には球磨人吉がやっぱりいいんではないかと、現段階では感触を持っている。

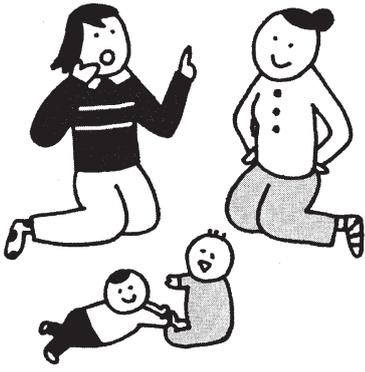


上球磨消防署

常任委員会等報告

●厚生常任委員会

五月二十日、本庁舎会議室「白髪岳」において所管課の二十二年度事業について説明を受けました。福祉課からは総合福祉関連二十四件、障害福祉関連二十二件、保育関連五件、高齢福祉関連十六件、介護保健特別会計関連二十五件、介護サービス特別会計関連七件について事業名、事業の概要及び予算額について、また保健環境課からは母子保健事業及び成人老人保健事業並びに環境事業の昨年度実績と本年度事業の概要それに伴う予算について説明を受けた後、質疑を行いました。



●建設・経済常任委員会

●四月八日、上財産区管理会との協議及び財産区、町有林の現地調査を行なった。

当日は、委員外の議員もオブザーバーとして参加。九時から管理会と現在の管理状況や意見を聴取し現地調査に入った。免田小学校分収林（深田）、高山、皆越宮床スギ、湯龍庵水口、財産区の二十二年度間伐予定箇所、（八ヶ峰）

一、財産区管理会からは、財産区有林の材木を利活用した校舎建設をしてほしい。

二、先人の苦勞した経緯を子供たちに伝える方法を考えてほしい等の意見が出された。

出席した議員の中には、初めて財産区の実態を知り管理が行きとどいている事に関心していた。

●六月四日、鳥獣被害の現地調査並びに各種団体と活性化対策について

協議を行なった。

一、①深田の鳥獣被害調査では、パトロール隊による「追い上げ」が一定の効果を上げているが交付金事業後の継続的対策が課題として残る。

②駆除隊（猟友会）の高齢化による後継者不足が顕著になっており育成が必要、

③対策強化を図るために防護柵等への補助率アップやサル捕獲の補助金増額等を今後検討していく必要がある。

二、森林組合との協議では、「SG



EC」認証取得によって「なかくま

ブランド」により他地区産材に比較して単価アップが図られている。又、「くまもと製材」の誘致によって市場

価格よりも高価で納入されており林家にとってメリットがでていいる。今後は、切り捨て間伐材（二十二年度、二四九・二ヘクタール）の活用策としてペレット化等の具体化を進め、収入の確保と森林の適性管理を図る必要がある。

三、農業委員会、農業団体とは、耕作放棄地対策 口蹄疫対策並びにB品活用の商品開発や販路開拓等について協議を行ない、特に口蹄疫による埋却場所の指定を急ぐよう執行部へ要請した。

四、商工業団体との協議では、駅前整備にともなう移転事業の推進、大正町駐車場整備への支援、給食食材の地元産利用、資格取得研修への助成制度の創設、町産品ブランド化（認証制度）への早期取り組み等の要望があり、それぞれの課題について今後、対策を検討していく事とした。

総務文教委員会

平成二十二年五月十二日に、役場会議室「白髪岳」に於て「町財政全般」及び「光ファイバー設置後の利活用」について調査いたしました。

企画財政課に対する各委員からの質疑に、以下のような答弁がありました。
☆『町財政全般について』

○財政見通しの算定に、統合中学校整備費七億六千万円を含めているが、開校後予定の整備費は入っていない。

○来年度以降の公共施設整備基金の積み増しについては、現時点では白紙である。

○公立多良木病院改築事業の過疎債償還金（町持出し分）についての対処は、具体的には今後の協議による。

○臨時財政対策債は借金であるが、一〇〇％の交付税措置があり、景気刺激策や財調基金積立てへの活用も有効と考慮。

☆『光ファイバー設置後の利活用について』

○各地区の放送方法等は、各区長さんに説明済み。

○聞こえ具合等の再調査については、区長立会いで行う。

○「監視カメラシステム」は慎重な運用が必要と考慮する。

○聴覚障害者の方等は、メール配信システムの活用を。

議会改革特別委員会報告

議会中継、議会報告会、議員定数、その他について協議する。まず議会中継については本年度の当初予算に上っている中で生中継で流すのか、録画で流すのか、又両方で流すのか協議する。

次回の委員会までに詳細に調べ、まだ結論付けるべきではないという事であった。

議会報告会については多くの意見が出された中で皆さん方と検討しながら報告会をやる。議員定数については継続審議とする。

その他については、中学校閉校後の利活用についても特別委員会で取り上げてはとの意見に対し別に専門的勉強を進めて行くべき



人吉球磨 行政組合報告

平成二十二年第一回定例会が開催され、一般質問で「人吉球磨全域での鳥獣対策連携への取組について」の質問に対して、執行部から「理事会においても、人吉球磨一体での対策が取れないかとの問題提起があり、協議をしてきたが、既存の球磨地域野生鳥獣対策協議会を今後どのように機能させ、活用していくかが先決と意見の一致を見ている」。平成二十二年第二回臨時会が開催され、監査委員に相良村選出の高岡重盛議員を選出した。議案第十五号で特別養護老人ホーム特別会計補正予算（第一号）では、日勤体制での介護体制の強化を図るための介護嘱託職員の増員に関する補正と、職員分限処分及び懲戒処分に関する人事委員会の裁決に基づき、申立人に対し処分時に遡及して、給与等の未払い分を支払うための補正であり、原案通りに可決、その他議案4件を可決した。

議会ひとくちメモ(8)

(町議会のことを)

お知らせするコーナー

経常収支比率

経常収支比率とは、町のエンゲル係数のようなものです。経常的に必要な経費にあてられた経常的にはいつてくる一般財源の割合です。この比率が少ない方が、町独自のいろんな政策にあてる財源の割合が大きくなり、財政的にゆとりがあるといえます。市では七十五％程度、町村では七〇％程度が望ましく、これが各々五％程度を超えると財政構造は弾力を失いつつある（黄信号）とされます。九〇％を超えると赤信号といわれます。

ちなみに、あさぎり町の二十年度の経常収支比率は、九〇・三％です。

小型ポンプの部優勝 球磨郡消防ポンプ操法大会

球磨郡消防ポンプ操法大会が、七月二十五日、錦町グラウンドで開催されました。

あさぎり町からは、小型ポンプの部に第十一分団一部（阿蘇）、ポンプ車の部に第三分団一部（堀角）が出場しました。梅雨あけ直後からの猛暑の中、熱い戦いがくり広げられました。

結果は、小型ポンプの部でみごと優勝し、八月二十二日に荒尾市で開催される県大会に駒を進めました。ポンプ車の部は惜しくも三位でした。



球磨郡消防ポンプ操法大会(第11分団1部)

町の新しい風 LODSあさぎり校

あさぎり町免田の5差路（松の泉酒造前）でダンス教室を開校され、名前はLegend of Dancers school（レジェンド オブ ダンサーズ スクール）の頭文字をとってL・O・D・S（ロドス）です。ストリートダンスという新しいダンスを取り入れた楽しいレッスンを行っておられ、音楽のリズムにあわせて色々な動きを取り入れた楽しく踊れるダンスです。

現在幼稚園児から小学生10名、高校生20名、社会人10名程の方と共に昨年の3月から現在地で活動されています。

レッスンは、基本的に中学生以下午後6時00分から7時30分、高校生以上午後7時30分から9時までとなっており、第2、第4火曜・第1、第3木曜・土曜に行っておられます。

近頃は、人吉や球磨の各地域でのお祭りやイベントなどに出演されておられます。

又、このスクールは、地域貢献とダンスを通じた人間形成を目的とし、みんなで楽しく活動していくことを目標としており、今後、人吉・球磨の地域の方々と交流を楽しく持てるような活動、また、貢献できるよう頑張っていきたいと代表の前田史博さんは話しておられます。

LODSあさぎり校代表 前田 史博
Mail : keep-going-myway.get-mydream
@docomo.ne.jp



心とむ思い出



免田東 石山 和枝

今思い出しても、心とむ思い出があります。それは二年前の12月。私は町外の金融機関に用事で出掛けた際、車の鍵をうっかり溝に落としてしまったのです。溝には厚いコンクリートのフタがしてありその穴が空いていますが、手を入れる事も持ち上げる事も出来ず、困ってしまいました。行

員の方にも助けて頂きましたが結局取れず、立ち往生している所に、通りすがりの男性が、「どうしたのですか?」と声を掛けて下さったのです。その方も金融機関に來られて忙しいはずなのに、いろいろ知恵を出して下さって、結局植木鉢の支柱の先を曲げて、鍵を取って下さいました。本当に有難く、又嬉しく、見ず知らずの人にここまでして頂けるのかと涙が出る思いでした。頭を下げる私に「良かったですわね」と爽やかに笑顔で、てきぱきと片付けをし

て金融機関の中に入って、それも3時ギリギリに自分の用事を済まされていました。「通りすがりの者ですから」と名前も教えて下さらなかつた男性は、あさぎり町在住の方でした。何と優しく立派な方があさぎり町にいらつしやるんだらうと、同じ町民として、誇らしくさえ思いました。人の御恩の温かさに触れさせて頂いた心に残る私の思い出です。今度は、私が誰れかのお役に立つことができれば...と思う今日この頃です。

町の声

あさぎり中学校に思うこと



須恵中 一年 高江 和希

須恵中学校の一年生は十五名です。数は少ないですが、日本一気のないクラスを目指し、日ごろからあいさつなどをがんばっています。

しかし、この須恵中もあと二年後には閉校し、あさぎり中となります。中三では、小学校から同じクラスだったメ

ンバーが別々のクラスになります。少しさびしい気もしますが新しく友達の輪が広がるのはとてもいいと思います。今年の集団宿泊教室は五校合同で行きましたが、その時も新しい友だちができました。また、勉強でも部活動でも競い合う人が増えるのも自分にとってはいいいことだと思います。例えば部活の野球ではレ

ギュラーになれるか心配ですが、新チームで競い合えばとても強くなるはず。ほくはそのときに備えて、毎日の練習をがんばりたいと思っています。須恵中の良き伝統をあさぎり中での学校生活を充実させていきたいと思っています。



編集後記

平成二十二年度がスタートし、まもなく宮崎県で家畜の伝染病口蹄疫が発生し、猛威を振るい、町内でも一部移動制限がかかり、畜産農家は基より、我々にも不安を与えました。祭りやスポーツ大会の延期・中止という中で、七月十一日の参議院議員選挙で地元より再選され、衆・参二人の国会議員を誕生できたことは、町民の誇りではないでしょうか。広報誌が皆様のお手元に届くころには梅雨も明け、今年も猛暑という予報が出ていますので、お体を大事にお過ごし下さい。 皆越

議長 橋爪 和彦

- 委員長 愛甲 利孝
- 副委員長 山口 和幸
- 委員 皆越てる子
- 委員 桑原 武夫
- 委員 緒方 勇二
- 委員 永井 英治

発行／あさぎり町議会
編集／議会広報調査特別委員会
〒868-0422 熊本県球磨郡あさぎり町上北 1855番地
TEL(0966)47-0312・FAX(0966)47-0265E-mail syoki-gika@town.asagiri.lg.jp